

HP アドレス <https://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html>

## かみのせき學苑祭 とは？ ※ 昨年度作品



11月3日（日：祝）に実施予定の『かみのせき學苑祭』が近づいてきました。今年度も上関町総合文化センターを会場に、上関町の「愛・ランドフェア」とタイアップして開催します。この行事には、

- ① 上関中学校ではなく、小学校2校とも連携した『かみのせき學苑』全体としての文化祭であること
  - ② 上関町の大きなお祭りである『愛・ランドフェア』とタイアップした同日、同会場での開催であること
- という大きな2つの特徴があります。特に、②は學苑の活動を保護者だけでなく、町民の方や観光客の皆さんにも観ていただきたい、多くの人に活動にご参加いただいて、町のお祭りをより盛り上げたいという生徒の願いが込められています。

愛・ランドフェアとのタイアップ開催は2回目であり、企画の運営上まだまだ検討していくべき課題もありますが、生徒達はいろんな事をしてみたいと、期待も膨らんでいます。

町民の皆様にも『かみのせき學苑祭』についてご理解いただくため、毎年「しおかぜ11月号」では、學苑祭の3つの特徴を紹介しています。ご一読いただき、ご理解いただいた上で、ご協力いただけると幸いです。

### 1 『かみのせき學苑祭』とは、上関小・祝島小・上関中が共に行う学習成果の発表の場であること

『かみのせき學苑祭』は、中学校の「文化祭」に小学校2校が加わったものです。過去には各小学校でも学習発表会をしていた時代もありますが、小学校で文化祭を行ったり、小中が合同で実施したりする学校は、全国的にも珍しいのではないかと思います。

小学校の低学年にとって、中学生の発表内容は難しいかもしれませんが、中学生が発表したり、表現活動をしたりする姿を見て憧れを感じるとともに、数年後の自分の活動を想像することができます。すなわち、自分が目指す姿への【見通し】をもつことができます。また、中学生は小学生の発表を見ることで、自分たちの姿を思い出し、振り返りながら【チェック】自分達の成長を実感【確認】することができます。

また、學苑全員で一枚の大きな「モニュメント」を制作したり、全校で合唱を行うなど、みんなで一つのものを作り上げたり、コラボする活動も企画されています。活動の中では、様々な場面で左の写真のような児童と生徒の関わり合いが行われています。実に心温かな場面であり、これも協働活動することの醍醐味です。

### 2 『かみのせき學苑祭』は、学校から離れた場所で行う学校行事であること

『かみのせき學苑祭』は、学校から離れ、「上関町総合文化センター」を会場として行うことも大きな特徴です。保護者や学校関係者だけでなく、地域の方々や、観光で上関を訪れた皆さんなど、少しでも多くの方に活動や作品展示を観ていただきたい、観ていただくことで、全ての皆さんに元気を与えたいという生徒の思いを実現したものです。

総合文化センター大ホールのステージに立ったり、専門性の高い音響機器・照明設備を使って発表したりすることができることも學苑生にとって良い経験であり、大きなメリットです。

ステージ発表の鑑賞は、混み合うことも予想されます。中に入れなかった地域の方々や、観光で上関を訪れた皆さんにも雰囲気味わっていただけるよう、モニターを大ホールの外に設置する予定です。展示物は、誰でも観ていただくことができますので、是非ご覧ください。



### 3 『かみのせき學苑祭』では、「地域貢献」をテーマにした学習成果が発表されること

「學苑祭を11月3日（祝）に実施する理由」がここにあります。上関町の大きなイベントである『愛・ランドフェア』とタイアップして、「自分（子供）たちの手で町を元気にしたい」「お世話になっている地域の方々に恩返しをしたい」という生徒達の願いを叶えるための方法を考えた結果です。『愛・ランドフェア』とのタイアップは2回目になります。午前中は発表中心ですが、午後からは「地域貢献」をテーマとした活動を各学年で実施します。生徒たちの考える「ふるさと上関のためにできること」について、見て、聴いて、触れて、感じ取っていただければ幸いです。



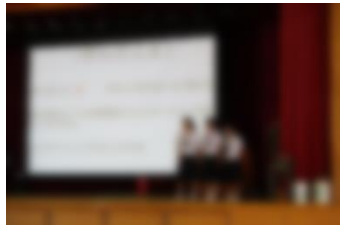
※ 昨年度中学生合唱

## 生徒集会で発表・報告をしました

10月1日（火）に上関小中合同集会を行いました。今回は、9月に行われた英語暗唱・弁論地区予選大会と、夏季休業中にありましたオーストラリアへの中学生の派遣事業の報告が中心でした。

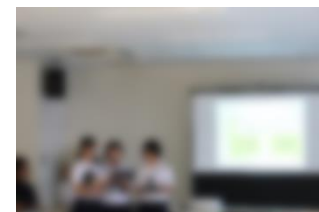
最初に、英語暗唱・弁論地区予選大会の報告として、弁論の部に出場した3年生の吉崎さんが「The Importance of the World」のタイトルで、英語スピーチを披露しました。流暢な英語でスピーチを行い、努力の成果を感じさせました。もう一人、暗唱の部に「Love is Action（行動に移すことこそが本当の愛）」というタイトルで出場した3年生の山村さんはこの日は欠席でしたが、7日に中学生の前で改めて発表してもらいました。二人の発表を聴いたことで、英語を話せる事への憧れをもった児童・生徒もいるのではないのでしょうか。

続いて、今年度から企画が復活した「中学生の海外派遣事業（ホームステイ）」に参加した3年生の岡村さん、2年生の川根さん、宗正さんの3名が、ホームステイ先であるオーストラリア（クイーンズランド州ケアンズ）で体験した内容を写真を使って報告しました。3週間のホームステイで、オーストラリアの素晴らしさやライフスタイルの違いを感じただけでなく、日本の素晴らしさを改めて発見したようです。これからの時代を生きる児童・生徒には、国内だけでなく海外にも目を向けて物事を考えていくことも大切です。みんなにとって良い刺激となることを期待しています。



## 愛・ランドフェアの推進会議に出席しました

10月1日（火）、第二回上関町ふるさとづくり推進委員会（愛・ランドフェア実行委員会）に學苑代表として3年生9名が出席しました。会議では、かみのせき學苑祭のタイアップ目的や學苑祭で行う企画についてプレゼンテーションを行いました。學苑祭を広く地域の皆さんにも参観していただくことで、祭を盛り上げることに貢献したいという意志をご理解いただき、タイアップ開催の承認をいただきました。多くの皆さんに楽しんでいただけるような発表ができるよう、今後も準備を進めます。



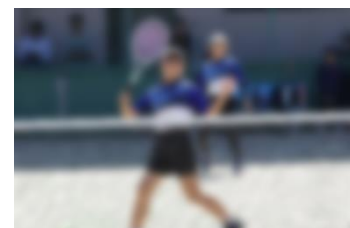
**山口県新人体育大会でも活躍!**

10月12日(土)、13日(日)の両日、山口市維新公園テニスコートで山口県新人大大会が行われました。12日のソフトテニスの部団体戦には本校から女子が出場し、接戦を繰り返しながら勝ち進んで、県ベスト8に入りました。上関中は柔道が強い時代もありましたが、それに続くソフトテニス団体での最高成績でした。

また、13日の個人戦には男子1ペア、女子2ペアが出場しました。男子の八木②・今村②ペアは3回戦まで進出しましたが、女子の飯田②・山戸②ペア、三浦②・柏原①ペアは、両ペアとも良さを発揮しましたが、惜しくも1回戦敗退でした。しかし、最後までボールを追ったり、声をかけ合ったりする姿は、まだまだ強くなる証のように見えました。今後も経験を積み、メンタル面を鍛えて競り合いに強く、逆転勝ちができるようなチームに成長することを期待しています。

\*生徒名横の○数字は学年

頑張れ！！ 上中ソフトテニス部！



## 山口県学力定着状況確認問題を実施しました

2月頃には展望台下の公園に水仙が満開になるとのことでした。またみんなで見に行きたいものです。

通常のテストとは実施方法や問題の作りも異なり、回答にはタブレットを使用し、点数や順位も出ませんが、これから自分が身に付けるべき力を知ることができます。結果がわかりましたら個別にお知らせします。



## 11月の行事予定

[illegible]